

広報 かみごおり

Kamigori Town Public Relations

4

2023
No.641



主な内容

- P2～8 ● 令和5年度 施政方針・当初予算
- P20～21 ● キテミテ!
- P24 ● かみフォトニュース

令和5年度施政方針

「すべての世代が愛着を持ち、住み続けられる町」の実現を目指して



「すべての世代が愛着を持ち、住み続けられる町」の実現のためには、身近な地域で支えあい、人とのつながりを深める「居場所」や「仕組み」が極めて重要であると考えます。加えて、「まちに対する住民の誇り」を持つこ

とが大切であるという視点に立って、シビックプライド意識を醸成させ、この町に住み続けたい、住んでみたいと思っていただけのようなまちづくりを推し進めていく必要があります。地域の強みを再認識し、生活の場と

してだけでなく、就労や学業の場としても、上郡町に関わるすべての方が当事者として、この町に愛着と自負心を持ち、みんなで力を合わせて、よりよいまちづくりを目指せるよう取り組みます。

具体的には、「持続可能なコミュニケーションづくり」、「地域の強みを活かす」、「若者を惹きつける情報発信」といったキーワードを軸に、五つの項目に先導的・重点的に取り組みたいと考えています。

I 子どもと環境を より大切にするまちへ

すべての妊婦・子育て世代が安心して出産・子育てができるよう、妊娠期から子育て期にかかる支援を切れ目なく実施します。

まず、妊娠期について、高度な専

門設備がある医療機関での妊婦健診の助成上限額を引き上げるとともに、非課税世帯等の妊婦に対し初回の産科受診費用の助成と、母体への負担が大きい多胎妊婦への妊婦健診費用の追加助成を開始します。

1月から開始している、妊娠の届出や出生の届出を行った妊婦・子育て世帯等に対する出産・子育て応援給付金の支給と併せて実施している、妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近で相談に応じる相談支援だけでなく、町独自に行っている出産祝金支給事業や育児パッケージの配布を継続して実施します。



マタニティマーク

加えて、現在、中学3年生までが対象となっていることも医療費助成制度のうち入院医療費について、対象を高校3年生まで拡充して助成します。

子どもたちの健やかな成長に欠かせない食育について、健康の保持増進、望ましい食習慣の習得ができるよう、令和5年5月から中学校給食を開始します。



給食メニュー

さらに、新たに地域の農家等との連携により、町立上郡こども園の給食に季節の野菜や有機食材も取り入れ、食育の推進に取り組むとともに、2・3歳児健診対象者全員に、**兵庫県安心ブランド認定**を受けた上

郡町産のお米を配布し、有機農業を通じた子育て支援の充実を図ってまいります。

Ⅱ 若者を惹きつける 持続可能な地域づくり の推進

人口減少社会にあっても、持続可能で活力ある地域をつくるためには、人と人とのつながりや交流を広げることが重要です。

町内だけでなく、町外で活躍されている上郡町出身者の協力も得ながら、**知り合い人口や関係人口**を増やし、交流と連携をさらに推進していきます。

昨年6月、早稲田大学人間科学学術院と締結した「持続可能な地域づくりに関する連携協定」については、JR上郡駅近くに町が所有する住宅を大学生が中心になって改修し、大学の研究チームの活動拠点とします。この場所は、町内外で活動する個人・団体も含めて、人が集いつながる交流の核となる居場所としても活用します。

今年2月には、情報教育事業やメディア事業を手がけ、著名なYouTuber

「チューバー」としても活躍されている、上郡町出身の瀬戸内サニー氏が運営する企業と「若者を惹きつける持続可能な地域社会の実現に関する連携協定」を締結したところです。



瀬戸内サニー（株）との連携協定



早稲田大学人間科学学術院との連携協定

用語解説

シックプライド

自ら関わって地域を良くしていくこととする、当事者意識に基づく自負心。

兵庫県安心ブランド認定

兵庫県が認証する食品のうち、「ひよっこ推奨ブランド」の基準に加えて、化学肥料・農薬の使用が5割以上少なく、残留農薬・抗生物質などが国の基準の10分の1以下など安全性が高く、出荷記録による管理を徹底した安心感のある食品。

知り合い人口・関係人口

地域外から、祭りなどに毎年運営にも携わる、副業などで週末に企業・NPOで働くなど、地域やそこにいる人々・住民に多様な形で関わる人々。担い手として活躍することにとどまらず、新たな価値を生むことにつながるなど期待される。

YouTuber

動画配信サイト「YouTube」へ自作の動画を投稿する人。一定の条件と審査に通ると、広告収入を得ることができ、生計を立てる人もいる。

この協定に基づき、新聞やテレビなどのマスメディアだけでなく、LINEやインスタグラムといった、若者世代に届きやすいメディアへの情報発信力を強化するとともに、町の魅力をアピールできるコンテンツの充実や情報リテラシー教育の強化を図ってまいります。

また、上郡町では、昨年まで兵庫県版の地域おこし協力隊を積極的に活用して定住・就農につなげてきたところです。本年度からは、国版地域おこし協力隊制度を活用し、新たに農業分野と観光等情報発信分野の人材を隊員として募集し、さらなる地域振興と交流人口の増大を図ります。

Ⅲ 地域の強みを活かした新たな魅力の創出

観光振興については、大阪・関西万博を見据えて、「ひょうごフィールドパビリオン」に向けた取り組みを推進します。

また、白旗城を中心とした観光プロモーションをより一層進めるため、赤松円心の新たなイメージキャラクターを制作し、武将としての勇ましさを強調してPRすることで、歴史に関心が薄い方の取り込みを図ると

ともに、関心が高い方にも今まで以上に効果的に赤松円心の魅力を発信します。



鎧かぶりの着付体験に参加する外国人

加えて、県や近隣市町、交通事業者等と幅広く連携し、智頭急行沿線での周遊ルートを造成する「ローカル鉄道を生かした広域周遊促進事業」への参画や、山城をはじめとする貴重な歴史遺産を活用し、上郡町への観光客の誘致拡大を図ります。

さらに、昨年、導入した民間のノウハウを活かす地域活性化起業人制度を活用し、新たな観光コンテンツの造成や観光資源の発掘につなげるとともに、上郡町観光協会の法人化を全面的に支援し、観光振興の充実を図ります。

農業振興については、新たな魅力ある農業の創出を目指して、国や県と連携して有機農業を支援することとし、国の交付金を活用して、有機農業を実践する農業者の組織化・団地化を図るとともに、学校・園での給食への食材利用などを推進します。

また、新規就農者支援として、国の交付金の活用により、西播磨地域では初めての試みとなる、メガネのように掛けると目の前に映像が見える「スマートグラス」を活用して、遠隔指導のほか、熟練農業者の視線を録画した動画の教材化により、効率的に農業技術を習得できる仕組みを構築します。



スマートグラス

Ⅳ デジタル技術を活用した「職・住・育」の充実

デジタル化の取り組みについては、現在策定中のデジタル・トランスフォーメーション推進計画に基づき、暮らしの利便性向上、地域課題への対応、行政運営の効率化などを進めてまいります。

用語解説

コンテンツ

英語(Contents)で「中身」の意。インターネットやテレビ、紙媒体など様々なメディアが発達する現在、具体的な「情報の中身」を表すことに用いられる。

情報リテラシー

世の中にある様々な情報を適切に探索、評価、活用できる能力。

ひょうごフィールドパビリオン

2025年開催の大阪・関西万博に合わせて、兵庫県内の五つの地域(摂津・播磨・但馬・丹波・淡路)の「活動の現場(フィールド)」を、地域の人々が主体となつて発信し、多くの人に体験してもらう取り組み。

デジタル・トランスフォーメーション(DX)

ICTを活用して人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させること。

※ICT…「情報通信技術」の意。

情報伝達技術そのものを表すITとは異なり、技術を活用し知識や情報を共有することを指す。

暮らしの利便性向上では、行政手続きのオンライン化や窓口業務の手数料等のキャッシュレス決済の拡大を進めます。また、住民のデジタル活用を支援するため、各地区で初心者向けスマホ出前講座を開催します。

移住・定住促進策としてインターネット上で公開している「移住・定住サイト」に、「職・育」分野の企業情報や子育て情報を新たに追加し、「移住・定住者向け総合サイト」として充実させるとともに、移住・定住を考えておられる方に情報を届けやすいよう、SEO技術を活用して上郡町の情報が見つけやすくなるようにします。

また、町内事業者の共通の課題である人材不足に対しては、優良採用サイトを運営する大手企業と連携することで、企業・自治体・求職者を結ぶ新たなマッチングサービスにより、町内における雇用の場の確保と企業の人材不足解消に取り組みます。

デジタル社会の進展により、ますます重要性を増している情報教育については、学習活動の一層の充実を図るため、ICTを活用した学習指導を進めるとともに、新たにICT支援員を配置して教員のICT活用を日常的に支援し、指導力の向上に取り組みます。



スマホ出前講座の様子

加えて、近年増加傾向にあるインターネット上でのトラブルに若者が巻き込まれないよう、特に若者世代を対象に情報リテラシー教育の充実にも取り組みます。

V 町政運営の改革

多様化する住民ニーズや社会経済情勢の変化などに的確に対応するために、行政組織についても不断の見直しを行ってまいります。

すべての妊産婦・子育て世帯等の包括的な相談支援に、より機動的な対応ができる機関として、こども家庭センターの令和6年度開設に向けて準備を進めてまいります。

上郡ピュアランド山の里については、施設の老朽化が激しいことなどから、指定管理者との契約が満了する令和4年度末で一旦営業を休止し、令和5年度に専門家や住民代表を含めた検討委員会を立ち上げ、今後のあり方について協議していきます。

また、国が推進している地方公共団体情報システムの標準化に対応するため、町税、住民基本台帳、国民健康保険、介護保険などの18業務について、令和7年度までに国の標準化基準に適合したシステムに移行できるよう準備を進めます。

あわせて、職員の資質向上と適切な定員管理、行政事務・業務の効率化を図るとともに、行政手続きのデジタル化やAI、RPA技術の活用等を通じて、効率的な行財政運営に努めます。

梅田町長が3月議会定例会で述べた施政方針の全文は、下の二次元コードで見ることができます。



キャッシュレス決済

紙幣や小銭などの現金を使わずに支払いをすること。クレジットカード、デビットカード、電子マネー（プリペイド）やスマートフォンを使った決済など、様々な手段がある。

SEO

「検索エンジン最適化」の意。インターネットの検索エンジンで上位に表示を行うことで、検索結果からの流入や売上、インターネットページの閲覧数獲得などの数値の上昇を可能にする。

マッチングサービス

人材募集や取引先開拓などで最適な引き合わせを行うこと。また、その事業者を表す。

AI

「人工知能」の意。機械が人間のよう感知・理解し、行動、学習することを中心とする科学技術。

RPA

パソコン上などで行う業務工程をロボットで自動化する技術。データ入力や大量の情報を収集するなど、繰り返し行われたり、時間がかかって面倒に感じたりするような定型作業に適している。

令和5年度 上郡町当初予算

財政管理課 財政係 ☎52-1118

※予算額などは千円以下を四捨五入しているため、合計で一致しない場合があります。

一般会計

81億9,100万円
(対前年度比 2.2%増)

特別会計

41億5,788万7千円
(対前年度比 4.4%減)

企業会計

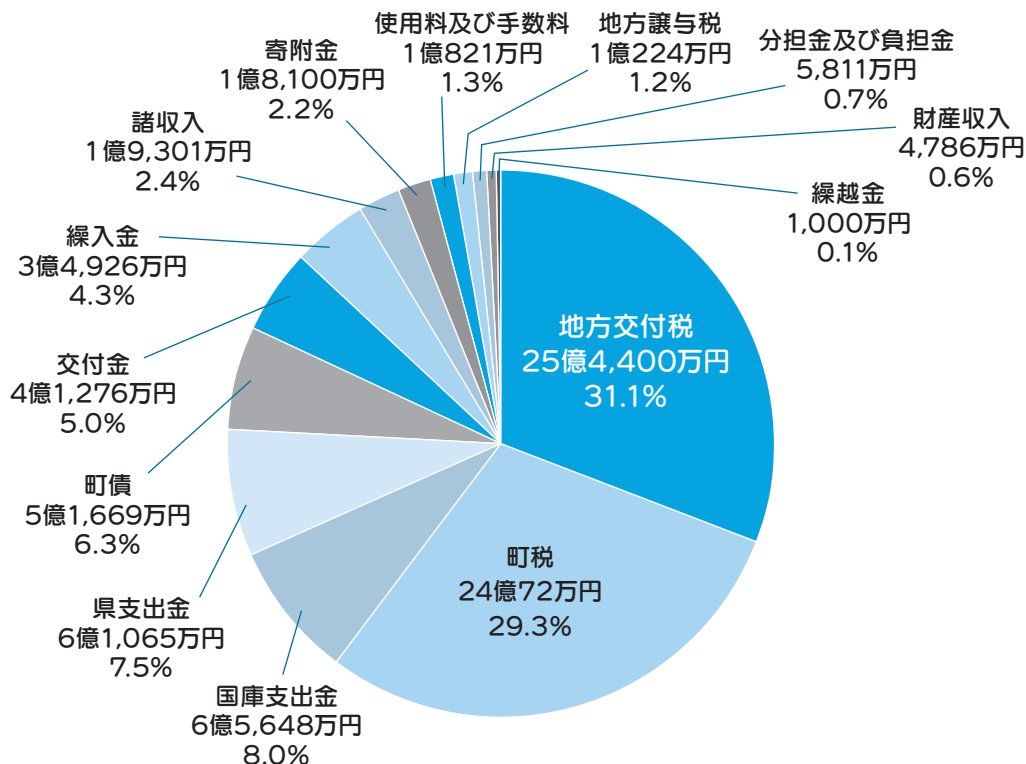
33億9,706万7千円
(対前年度比 18.4%減)

令和5年度一般会計予算は、前年度より1億7,500万円増の81億9,100万円となりました。

全会計

157億4,595万4千円
(対前年度比 4.7%減)

一般会計 歳入



町税

新型コロナウイルス感染症からの回復が見込まれることから、個人・法人ともに町民税は増加する見通しです。しかし、固定資産税の償却資産は、経年減価および大型投資が見込めないことから減少する見通しで、前年度に比べ1,948万円減の24億72万円を見込みました。

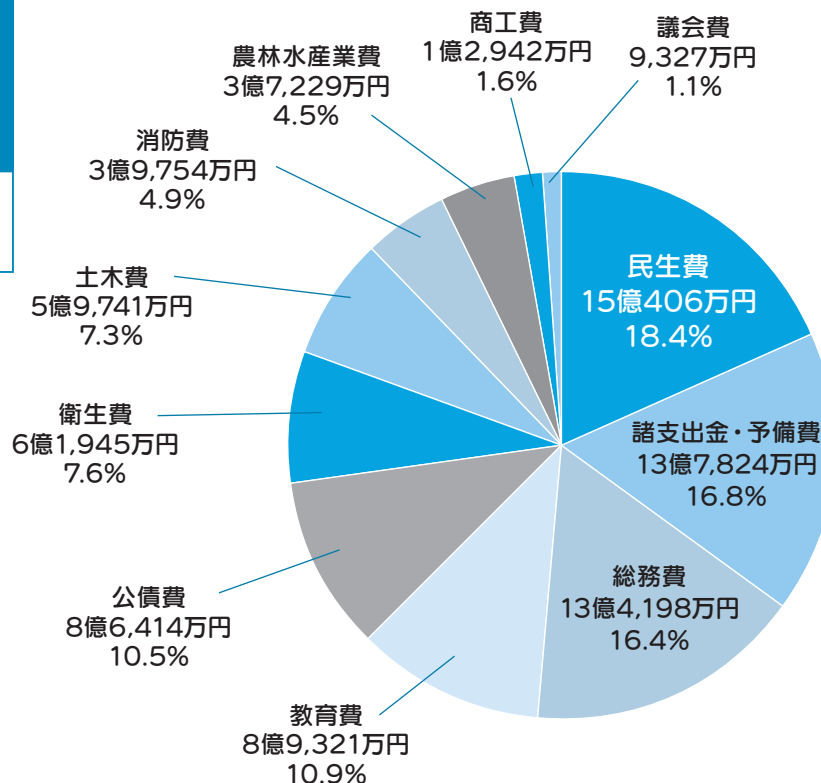
地方交付税・交付金

地方交付税は、一定の行政サービスの提供などに必要な財源を保障するため国から交付されるもので、前年度に比べ2億900万円増の25億4,400万円を見込みました。また、地方消費税交付金のうち、消費税率の引き上げによる社会保障財源化分として1億9,030万円を見込み、子ども・子育て支援事業や高齢者福祉事業、各医療費助成事業などの社会保障施策の経費に充てて活用します。

繰入金

森林環境譲与税基金の森林整備や、その促進費用の繰入、町有地産業廃棄物処理に伴う財政調整基金の繰入などにより、前年度に比べ2億1,856万円増の3億4,926万円を見込みました。

一般会計 歳出



公債費 (借金返済のためのお金)

令和4年度実施の繰上償還の効果などにより、前年度に比べ 903万円減の8億6,414万円を計上しました。

総務費

国の地域おこし協力隊・集落支援員制度の活用や町有地産業廃棄物処理費用の増などにより、前年度に比べ2億6,235万円増の13億4,198万円を計上しました。

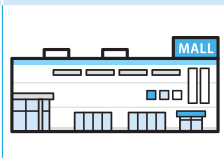
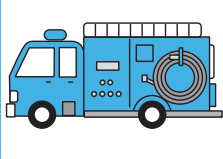
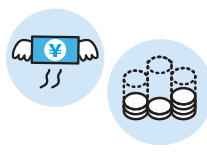
商工費

工場設置奨励金や観光協会法人化支援事業、地域活性化起業人にかかる経費の増などのため、前年度に比べ4,432万円増の1億2,942万円を計上しました。

教育費

中学校給食の開始や旧上郡幼稚園解体・跡地利用事業、史跡山陽道野磨駅家跡公有化事業の実施により、前年度に比べ 1億3,241万円増の8億9,321万円を計上しました。

一般会計町民1人あたり予算額 58万3,571円

議会費 議会運営のために使うお金  6,645円	総務費 庁内の全般的な管理運営などに使うお金  95,610円	民生費 高齢者福祉や児童福祉などに使うお金  107,157円	衛生費 ごみの収集や保健衛生、し尿処理などに使うお金  44,133円	農林水産業費 農林業振興の支援やかんがい排水などに使うお金  26,524円	商工費 商業や工業、観光の振興などに使うお金  9,221円
土木費 道路や公園などの整備、管理に使うお金  42,563円	消防費 消火や救急活動、防災対策などに使うお金  28,323円	教育費 小・中学校の運営などに使うお金  63,637円	公債費 借入金の返済に使うお金  61,566円	諸支出金・予備費 基金への積立や緊急時の支出に使うお金  98,193円	※令和5年2月28日時点の人口14,036人を基に算出しています。また、円単位未満は四捨五入しています。

町民1人あたりが負担する税

17万1,040円

● 個人町民税	4万2,041円	● 軽自動車税	4,320円
● 法人町民税	5,272円	● 町たばこ税	6,442円
● 固定資産税	10万7,649円	● 都市計画税	5,316円

特別 会計

企業 会計

特別会計と企業会計の予算総額は、前年度に比べ9億5,414万円減の75億5,495万円となりました。

会計名	予算額
国民健康保険事業	19億831万円
後期高齢者医療事業	3億922万円
介護保険事業	18億3,068万円
水道事業	11億680万円
下水道事業	22億9,026万円
公営墓園事業	351万円
ケーブルテレビ管理運営事業	1億616万円
特別会計合計	75億5,495万円

町の基金(貯金)の残高状況

基金の一つである財政調整基金は、財政運営を行う上で、財源が不足するときに取り崩すための貯金です。財政調整基金に加え、借金の返済を計画的に行うために積み立てる減債基金や特定の目的のために使う特定目的基金を合計しています。

※令和4年度と令和5年度は見込み

※国民健康保険事業財政調整基金、介護給付費準備基金、ケーブルテレビ施設改修基金を除きます。

【主な事業】

■ 介護保険事業

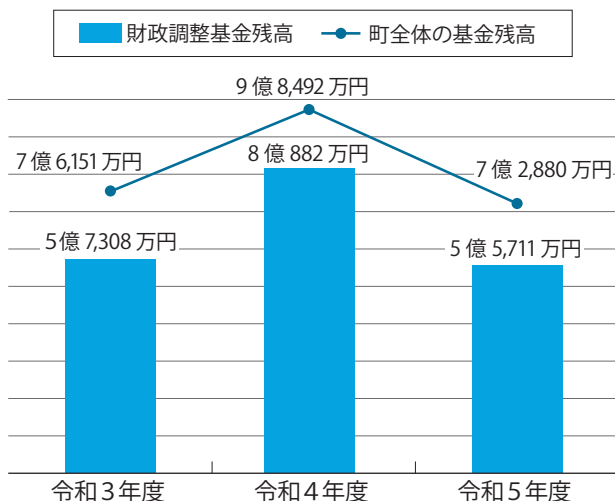
認知症の早期発見・早期治療につなぐため、65歳以上を対象に、町ぐるみ健診で認知症予防健診を行います。

■ 水道事業

高田台地区などの老朽化した水道管の更新、耐震化を行います。

■ 下水道事業

下水道施設の統合や上郡浄化センター長寿命化対策として電気・機械設備などを更新します。



町債(借金)の残高状況

一般会計発行予定額

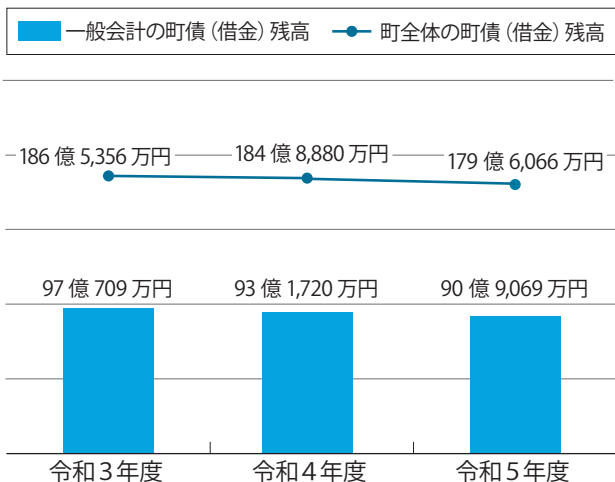
5億1,669万円

ため池改修事業、橋梁長寿命化事業、町道中野与井線馬場参踏切拡幅事業などに町債の発行を予定しています。

企業会計発行予定額

5億9,920万円

水道事業で1億8,200万円、下水道事業で4億1,720万円の発行を予定しています。



※令和4年度と令和5年度は見込み

組織の変更と職員の異動

区分	氏 名	新 職 名
課長級	松 本 賢 一	会計管理者(兼)会計課長
	山 本 正 利	危機管理監(兼)住民課長
	西 川 佳 宏	議会事務局長
	木 村 将 志	企画広報課長
	山 田 壽 範	総務課長
	中 尾 操	税務課長
	西 谷 一 徳	健康福祉課長
	中 井 哲 也	農林振興課長
	國 重 弘 和	建設課長
副課長級	高 永 宣 良	企画広報課副課長(兼)企画調整担当係長
	井 上 義 章	企画広報課副課長(兼)広報広聴担当係長
	西 山 聡 志	総務課副課長(兼)デジタル推進係長
	安 藤 孝	税務課副課長(兼)収税管理係長
	上 山 仁	国保介護支援課副課長(兼)国保年金係長
	長 谷 川 靖	地域振興課副課長(観光協会担当)
	竹 本 伸 也	建設課副課長
	藤 木 直 子	教委 教育推進課副課長(兼)指導主事(兼)子育て学習センター所長
	坂 越 善 徳	教委 教育推進課副課長(兼)教育係長
	奥 田 雅 世	教委 上郡こども園副園長
係長級	松 本 康 延	教委 生涯学習課副課長(兼)文化・スポーツ推進係長(兼)生涯学習支援センター館長(兼)図書館長
	長谷川太郎	総務課総務係長
	水谷千嘉子	税務課住民税係長
	土 屋 俊 幸	税務課固定資産税係長
	種 継 健	住民課消防防災係長
	田 中 寛 人	健康福祉課子育て支援係長
	田 中 雅 宏	健康福祉課健康係長
	左 鴻 洋 右	農林振興課土地改良係長
	藤 本 大 樹	建設課工務係長
主査級	藤田公美子	教委 上郡こども園主幹保育教諭
	橋 本 圭 司	企画広報課主査
	長谷川利行	住民課主査
	松 原 和 也	住民課主査
	北 見 明 香	健康福祉課主査
	猶 原 藍	健康福祉課主任保健師

区分	氏 名	新 職 名
主査級	袖 山 敬 史	地域振興課主査
	樫 村 昂 彦	地域振興課主査
	西 山 悦 生	農林振興課主査
	高 橋 雄 司	農林振興課主査
	田 中 友 貴	農林振興課主査
	福 田 光 明	上下水道課主査
	久 保 淳	上下水道課主査
	西 山 美 保	会計課主査
	小 寺 道 代	教委 上郡こども園主幹保育教諭
主事級	田 中 香 織	教委 生涯学習課主査
	山 本 龍 孝	総務課主事
	名 古 篤 史	総務課主事
	谷 邑 亮 哉	農林振興課主事
	山 田 健 斗	農林振興課付技師(県民局光都農林振興事務所派遣)
	西 山 智 貴	建設課技師
	桐 谷 祐 一	建設課付技師(県民局光都土木事務所派遣)
	西山佑里恵	教委 生涯学習課主事
新規採用	玉 石 真 理	企画広報課主事
	寺 見 華 枝	税務課主事
	沖 中 華 乃	健康福祉課主事
	三 木 康 平	国保介護支援課主事
	前 田 拓 真	建設課主事
再任用	岩 本 和 史	税務課主事
	塚 本 卓 宏	国保介護支援課主事
	深 澤 壽 信	教委 生涯学習課主事

(3月31日付退職)

区分	氏 名	職 名
退職	塚 本 卓 宏	会計管理者(兼)会計課長
	宮 下 弘 毅	理事(兼)企画広報課長
	河 本 洋	技監(兼)建設課長
	深 澤 壽 信	総務課長
	種 継 武	農林振興課長
	小林恵美子	教委 子育て学習センター所長

組織を一部変更します

行政サービスの一層の向上を目指し、組織を一部変更します。

	令和4年度まで	令和5年度から
健康福祉課	地域福祉係 健康係(保健センター)	地域福祉係 子育て支援係 新設 健康係(保健センター)
税務課	課税係 徴収管理係	住民税係 固定資産税係 二つの係に分離 徴収管理係
教育委員会 生涯学習課	総務・文化財係 郷土資料館 生涯学習支援センター 図書館 地区公民館 つばき会館 東町総合センター 土井公民館 スポーツ推進係 スポーツセンター	総務・文化財係 郷土資料館 文化・スポーツ推進係 生涯学習支援センター 図書館 地区公民館 つばき会館 東町総合センター 土井公民館 スポーツセンター

移管と係名の変更

上郡町の子育て環境とその支援体制を充実させるために、子育て支援に関する業務の一元化に向けて、健康福祉課内に「子育て支援係」を新しく設置します。

業務を適切に行う体制づくりのため、税務課課税係を二つに分離します。

生涯学習部門である、文化とスポーツを一体的に行うため、スポーツ推進係に一部施設を移管し、文化・スポーツ推進係に名称を変更します。



三木教育長が退任 後任に笹井茂行氏



退任のごあいさつ

みき かずし
三木 一司

この度、令和5年3月末をもって教育長を退任いたしました。

平成20年7月、教育長として就任以来、5期14年9ヵ月にわたり、町

民の皆様にご支援いただきましたこと、心より感謝とお礼を申し上げます。

この間、教育を取り巻く情勢が大きく変化する中で、「夢をひらく教育」を教育目標に掲げ、子どもたちの「夢」の実現と、幸せな社会づくりを担う人材育成に努めてまいりました。

特に、少子化に伴う小学校、幼稚園、保育所の統合をはじめ、河川改修に伴う中学校の新築移転、長年の懸案事項であった学校給食の実施や中学校給食の導入準備、ICT教育の推進、県立上郡高等学校の存続に向けた県との協議など、多くの課題に緊張感をもって取り組むことができました。これもひとえに多くの町民の皆様のご理解・ご協力の賜物であり、改めまして感謝申し上げます。

今後も、上郡町の教育が、皆様のご支援の下、さらに充実・発展していくことを祈念いたしまして、退任のごあいさつとさせていただきます。



就任のごあいさつ

ささい しげゆき
笹井 茂行

この度、4月1日付で三木前教育長の後任として職を引き継ぐことになりました。

生まれ育った町、長年勤めさせていただいた上郡町に、再び御奉公できることを大変うれしく思います。それと同時に、その職責の重さを感じ、身の引き締まる思いがいたします。

現在、少子高齢化や人口減少、高度情報化、グローバル化、そして感染症の流行等、教育を取り巻く環境が大きく変化しており、それらに対応すべく教育改革が矢継ぎ早に進められています。

上郡町では、以前から「夢をひらく教育」をシンボルフレーズに掲げ、現場と行政が一体となって取り組んでいますが、教育が町の発展の基盤であるということ肝に銘じ、上郡町の教育の充実に誠心誠意努めてまいり所存でございます。前任者同様、町民の皆様のご協力、ご支援をお願い申し上げ、就任のごあいさつとさせていただきます。



JR上郡駅に公衆無線LANを設置しました

総務課 デジタル推進係 ☎52-1111

JR上郡駅での利便性向上のため、JR西日本の協力を得て、待合室に公衆無線LAN (FREE Wi-Fi) を設置しました。メールアドレスやSNSで認証すると、ノートパソコンやスマートフォン、タブレットなどから無料でインターネットに接続できます。

導入サービス「FREESPOT」について

詳しくはこちら



利用時間 待合室の開設時間内

利用方法

1. 使いたい端末のWi-Fi設定を有効にする。
2. 接続先に「FREESPOT」を選択して接続する。
3. インターネット接続したときに表示されるページで認証などを登録する。

JR上郡駅のほか、町内の下記施設でも利用できます！

役場、観光案内所、生涯学習支援センター、スポーツセンター（ロビー）、保健センター

戦没者遺骨を ご遺族のもとへ！

厚生労働省は先の大戦によって海外や沖縄、硫黄島で亡くられた戦没者のご遺骨の身元を特定してご遺族のもとへお返しするため、DNA鑑定を実施しています。

DNA鑑定料は国が全額負担します。

※鑑定料の請求について厚生労働省からご遺族にご連絡することはありません。

※申請書の提出、検体採取キットおよび同意書の返送の際の郵送料は自己負担になります。

お問い合わせ先

申請についてお悩みの方や、戦没地がご不明の方もまずはお電話ください。

厚生労働省 受付時間（平日のみ）9:30～18:00

03-3595-2219

役場健康福祉課でも相談を受けています。

●地域福祉係 受付時間（平日のみ）9:30～17:15

0791-52-1114

詳細はホームページをご確認ください



戦没者遺骨DNA鑑定



高額障害者福祉サービス等給付費制度

健康福祉課 地域福祉係

☎52-1114

同じ世帯に障害福祉サービスなどの利用者が複数人いたり、一人で複数のサービスを利用したりするなど、世帯あたりの1ヵ月の利用者負担の合計が一定の基準額を超える場合、申請すると「高額障害福祉サービス等給付費」などとして払い戻されます。

対象の費用

次のサービスで利用者が負担した額

- 障害福祉サービス
- 障害児通所（入所）支援
- 地域生活支援事業（移動支援、日中一時支援）

※支払先が独自に徴収している実費負担額を除きます。

※上記サービスを利用している人が、同じ月に補装具や介護保険サービスを併用している場合、それらの利用者負担額も合算できます。

払い戻される額

世帯の利用者負担額合計から基準額（37,200円）を引いた額

※障がい児は特例で基準額が異なる場合があります。

申請に必要なもの

- 領収書原本
- 通帳など、支給決定者（障がい児の場合は保護者）の振込口座が分かるもの
- 受給者証
- 補装具費支給決定通知書（補装具の支給を受けている場合）
- 高額介護サービス費支給決定通知書（介護保険サービスを利用し、高額介護サービス費の支給を受けている場合のみ）



結婚新生活支援事業

健康福祉課 地域福祉係 ☎52-1114

結婚を機に、新しく居住する住宅への引越費用、住宅購入費、リフォーム費用や、家賃の一部を補助します。

令和5年度から夫婦合わせた所得が500万円未満まで対象になりました。



対象の夫婦（すべて当てはまること）

- 令和5年3月1日から令和6年3月31日までに婚姻届が受理され、その時点で夫婦ともに39歳以下
- 所得額が夫婦合わせて500万円未満（貸与型奨学金を返済している場合は特例があります）
- 新居が町内にある
- 申請時に住民票の住所が町内にある（どちらか片方で可）
- 申請時から2年以上、町内に居住する
- この事業で補助を受けたことがない
- 夫婦ともに町税を滞納していない

対象の経費

令和5年4月1日から令和6年3月31日までに支払った、引越費用、住宅購入費、リフォーム費用、家賃（賃料・敷金・礼金・共益費・仲介手数料）

※勤務先から住宅手当が支給されている場合などは、その額を差し引いた額

※結婚前のリフォームは過去1年以内が対象

補助金額

実際に支払った額（1世帯あたり最大30万円まで）

※夫婦ともに29歳以下は1世帯あたり最大60万円まで



住んでいる住宅がどれくらい地震に 耐えられるか調べてみませんか

建設課 まちづくり係

☎52-1117

専門の診断員を派遣し、簡易耐震診断を無料で行います。

対象 昭和56年5月以前に着工した町内の住宅

申し込み 受付中

(予定戸数に限りがあります。早めに申請してください)

住宅耐震化のための 改修工事費などを補助します

簡易耐震診断で安全ではないと判断された住宅に、所有者が耐震化工事を行うための補助金を交付します。

対象

- 町が行う簡易耐震診断を受けた住宅
- 年度内に申請した全ての工事が完了する見込み
- 町税などを滞納していない

※そのほかにも要件があります。

※補助金交付決定を受ける前に工事を始めると、補助対象になりません。

申し込み 6月30日(金)まで
(定員になり次第、受付終了)

補助の内容

住宅耐震改修計画策定費補助

工事などの計画を策定する費用を補助

住宅耐震改修工事費補助

安全性を確保するための工事費用を補助

※柱・はり・壁・筋かい・基礎の補強、屋根の軽量化、火打ち梁や構造用合板の床面補強、補強を行う部屋の内装工事(設備、家具などは除く)

簡易改修工事費補助

安全性の向上のための工事計画策定や工事費を補助

※柱・はり・壁・筋かい・基礎の補強、屋根の軽量化、構造用合板の床面補強

屋根軽量化工事費補助

住宅の屋根全体を非常に重い屋根(土葺瓦屋根)からより軽い屋根(桟瓦葺、スレート板、鉄板葺など)にする工事費や付帯工事費を補助

シェルター型工事費補助

住宅が倒壊しても、居室内の安全が確保できると認めた工法の工事費や付帯工事費を補助

建替工事費補助

安全性が低い住宅を解体し、同じ敷地内に新しく建築する工事の費用を補助

防災ベッド設置費補助

住宅が倒壊しても安全な空間を確保する防災ベッド、その他装置の設置費用を補助



自宅の防犯対策していますか

住民課 消防防災係

☎52-1115

あなたの家が狙われているかもしれません。

侵入犯罪から自分や家族、家を守るために防犯対策を行いましょう。

犯人を寄せ付けないために

犯人は、目・光・音・時間を嫌う
と言われています。

- 目** 防犯カメラ
- 光** センサーライト
- 音** 防犯アラーム、防犯砂利
- 時間** 防犯ガラス、防犯フィルム、補助錠

【玄関などの出入口】

- ★ 短時間の外出でも確実な戸締りを忘れずに
- ★ 在宅中も必ず施錠
- ★ 防犯性能の高い建物部品(ドア、錠など)を取り付ける
- ★ 補助錠を取り付ける



【窓】

- ★ 補助錠を取り付ける
- ★ 防犯性能の高い建物部品(防犯ガラスやウインドーフィルムなど)が有効

【訪問者への対応】

- ★ インターホン越しに対応
- ★ チェーン錠などの補助錠を掛けて玄関越しに対応



納税方法が増えました

税務課 収税管理係
☎52-1113

4月から、納付書の表面に全国統一の「eL-QR（地方税統一QRコード）」が印字され、納税方法が大幅に広がりました。これまでの納税方法・指定金融機関に加えて、eL-QRに対応した、金融機関での窓口納付やスマホ決済アプリも利用できます。詳しくは、地方税お支払サイトまたは町ホームページで確認してください。

対象の税目

固定資産税／軽自動車税（種別割）

※町・県民税（普通徴収）、国民健康保険税の納付方法は変更ありません。

● 地方税お支払サイト

eL-QR対応のスマホ決済アプリが順次公開されます。また、サイトにアクセスして、クレジットカード払いやインターネットバンキングなども選択できます。

※F-REGI公金支払いのクレジットカード払いと手数料が異なります。



● eLTAXホームページ

eL-QRを利用して窓口納付できる全国の金融機関を確認することができます。



※「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。



令和5年10月から
消費税インボイス制度
が始まります。

消費税
インボイス
制度

登録を予定されている事業者の方へ

登録申請はお早めに!



登録申請手続は、

かんたん・便利♪

e-Tax をご利用
ください!!

- ☒ 「e-Taxソフト（WEB版）」をご利用いただくと、質問に回答していくことで申請が可能です。
- ☒ e-Taxで申請した場合、電子データで登録通知の受領が可能です。
- ☒ 個人事業者の方はスマートフォンからでもe-Taxで申請できます。

※e-Taxのご利用には事前にマイナンバーカードの取得が必要です。

説明会を開催中

税務署での説明会やオンラインでの説明会をご案内しております。

説明会ページへ▶



制度について詳しくお知りになりたい方は、国税庁ホームページ（<https://www.nta.go.jp>）の「インボイス制度特設サイト」をご覧ください。

特設サイトへ▶



特設サイトでは

- ① 制度の解説動画 ② AIを活用したチャットボット
- ③ インボイスコールセンター などをご案内しております



男女共同参画プラン策定

～「誰もがいきいきと生活できる社会の実現」を目指して～

生涯学習課 総務・文化財係
☎52-2911

上郡町では、これまで男女共同参画社会の実現に向けて、さまざまな取り組みを行ってきましたが、今後、総合的かつ計画的に取り組みを推進するため、「上郡町男女共同参画プラン（女性活躍推進計画・DV防止基本計画を含む）」を策定しました。

プランは、住民、企業、行政などが一緒になって取り組むための指針となるものです。令和5年度を初年度とし、令和9年度を目標年度とする5カ年計画で、今後、当プランに沿って男女共同参画を推進していきます。

詳しくは、町ホームページで見ることができます。



おしらせ 伝言板



募集



金婚夫婦の募集

健康福祉課 地域福祉係

☎52・1114

今年金婚を迎える夫婦をお祝いします。当てはまる人は、健康福祉課に申し込んでください。

対象 昭和49年中に入籍した夫婦（本籍が町外の人は、戸籍抄本を申込書に添付してください）

申込締切 5月31日（水）

自衛官の募集

自衛隊兵庫地方協力本部相生地域事務所

☎23・2750

募集情報は下の二次元コードから自衛隊兵庫地方協力本部のホームページへアクセスしてください。



お知らせ



国民年金学生納付特例

国保介護支援課 国保年金係

☎52・1152

20歳から国民年金保険料の納付が義務付けられていますが、学生の人は申請することで、在学中猶予される制度があります。

対象 本人の所得額が基準以下の学生

※対象にならない教育機関や教育課程があります。日本年金機構のホームページで確認してください。

申請方法

①申請はがきが届いた人は、はがきを記入し、日本年金機構に提出してください。在学期間が予定よりも長くなる場合は送られません。再度手続きが必要です。

②申請はがきが届いてない人は、国保介護支援課で申請してください。過年度分については相談してください。

今月の納期限

5月1日（月）
固定資産税（1期）

納付方法

納付書、口座振替

（納付書では、スマホ決済、クレジットカードも利用できます。）

問 税務課 ☎52-1113

持ちもの 基礎年金番号またはマイナンバーが分かる書類、学生証の写しまたは在学証明書

下水道に接続してください

上下水道課 下水道担当

☎52・1119

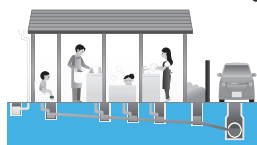
公共下水道が使える地域では、生活排水や、くみ取り式のトイレは水洗トイレに改造して、下水道に接続しなければなりません。

●下水道に接続するには

町の指定を受けた「排水設備指定工事店」に相談してください。指定工事店以外で工事をするとは違法になり、工事をやり直してもらうことがあります。指定工事店は、町ホームページで確認することができます。

●異物は流さない

水に溶けないものは流さないでください。下水道が詰まり、処理場で機械の故障などが発生します。



5月31日まで 令和5年春の農作業安全運動

上郡町地域農業再生協議会事務局

☎52・1116

●重点推進テーマ「徹底しよう！農業機械の転落・転倒対策」

春（3～5月）と秋（9～10月）に重点期間を設定して、農業機械作業の事故防止に向けた運動を行います。安心・安全な農作業を心がけるようお願いします。

広告

●乗用トラクターによる事故の防止

①転落・転倒による事故

乗車時は、必ず安全キャブとフレームを利用し、シートベルトとヘルメットの使用を徹底しましょう。走行レバーの進行方向と、後退時には後方や足下の状況を必ず確認しましょう。

②ほ場の出入り

ほ場から出るときは、ブレーキを連結しましょう。危険箇所の確認・危険回避ができるよう、除草や路肩の補強をしておきましょう。

③公道の走行

作業機を付けた状態で公道を走行するときは、必要な灯火器などを設置しましょう。また、集落内の危険な場所や作業を点検し、マーキングや注意点を確認しましょう。

④労災保険への加入

作業中に事故が起こり、入院・通院する場合に備えて、労災保険に加入しておきましょう。

⑤熱中症の予防

できるだけ気温の高い時間帯を避け、水分補給と休憩をこまめに行いましょう。ハウス内では換気に努め、通気性の良い素材の長袖シャツと長ズボンを着用し、つばの広い帽子などを被りましょう。

児童福祉週間（5月5日～11日）

健康福祉課 地域福祉係

☎52・1114

子どもや家庭、子どもの健やかな成長を考えることを目的に、毎年5月5日の「子どもの日」からの1週間は

「児童福祉週間」となっています。すべての子どもが、家庭や地域で愛情に包まれながら、夢と希望を持って、個性豊かにたくましく育っていける社会を作っていく取り組みを進めています。子どもたち一人ひとりが自分の意志で、新しい未来を築いていこうとする環境を整えることも大切です。

●令和5年度標語

小さなて みんなではぐくみ
育ててく

教職員勤務時間の適正化を 推進しています

教育推進課 教育係

☎52・2912

県教育委員会の「教職員の勤務時間適正化推進プラン」に基づき、町教育委員会でも、学校業務改善に取り組んでいます。

●教職員定時退勤日の実施

週1日、各学校で設定する曜日に、全教職員が定時に退勤します。

●「フー部活デー」の実施

生徒のゆとりある生活の確保・心身のリフレッシュやスポーツ障がいなど防止のため、中学校では、週に2日以上、の休養日を設定しています。このほか、ICT環境の整備などをおして、学校現場の事務の効率化や業務の見直しも行っています。より良い環境づくりに協力をお願いします。

●行政相談委員（敬称略）

4月1日付（任期2年）



松本 優（再任）



山本善彦（新任）

●人権擁護委員（敬称略）

4月1日付（任期3年）



上村 明（再任）



檜谷通成（新任）

日(曜日)	行 事	場 所	問い合わせ
8月			
10日(木)	高齢者大学千種川学園 創立50周年記念公開講座 (理研・放射光科学研究センター長 石川哲也さん)	生涯学習支援センター	生涯学習支援センター
18日(金)、19日(土)、 20日(日)	郷土資料館夏季歴史体験学習	郷土資料館	郷土資料館
日程未定	図書館講座	生涯学習支援センター	図書館
日程未定	読書講演会あゆみ展	生涯学習支援センター	図書館
9月			
24日(日)	作家 角田光代さん、詩人・童話作家 尾崎 美紀さん 対談講演	生涯学習支援センター	図書館
30日(土)、10月1日(日)	高田地区公民館 文化祭	高田地区公民館	高田地区公民館
10月			
8日(日) ※3月まで5回開催	郷土資料館歴史大学校【大鳥圭介講座】 「大鳥圭介の基礎・基本」	郷土資料館	郷土資料館
9日(月祝)	町民体育大会総合開会式 	スポーツセンター	生涯学習課 文化・スポーツ推進係
14日(土)～11/30(木)	郷土資料館特別展 栖雲寺跡発掘10周年 記念「かみごおりの瓦」	郷土資料館	郷土資料館
中旬～下旬	紅葉ウォーク 	船坂校区内	船坂地区公民館
28日(土)～11月5日(日)	上郡町文化祭 美術展	つばき会館	生涯学習支援センター
11月			
2(木)、3日(金祝)	上郡町文化祭 生花展、盆栽展	生涯学習支援センター	生涯学習支援センター
3日(金祝)	上郡町文化祭 お茶会	生涯学習支援センター	生涯学習支援センター
3日(金祝)	上郡町文化祭 文化協会発表会	生涯学習支援センター	生涯学習支援センター
4日(土)、5日(日)	船坂地区公民館 文化祭作品展(4、5日)、 ふるさとまつり(5日のみ)	船坂地区公民館、旧船 坂小学校・幼稚園	船坂地区公民館
5日(日)	上郡町文化祭 短歌大会、俳句大会	生涯学習支援センター	生涯学習支援センター
11日(土)、12日(日)	ふれあいフェスティバルくらい	鞍居地区公民館	鞍居地区公民館
12日(日)	上郡町文化祭 洋楽・器楽の集い	生涯学習支援センター	生涯学習支援センター
12日(日)	梨ヶ原地区公民館 作品展 	梨ヶ原地区公民館	梨ヶ原地区公民館
23日(木祝)	第27回白旗城まつり 	赤松自治会広場など	赤松地区公民館
23日(木祝)	赤松の里歴史ハイキング 	上郡駅～赤松地区	地域振興課
日程未定	アキノイサム絵本原画展	生涯学習支援センター	図書館
日程未定	アキノイサム原画展記念対談	生涯学習支援センター	図書館
12月			
2日(土)、3日(日)	赤松地区公民館 作品展	赤松地区公民館	赤松地区公民館
6日(水)～12日(火)	人権作品展示	生涯学習支援センター	教育推進課
10日(日)	上郡町人権のつどい	生涯学習支援センター	教育推進課
中旬～1月上旬	駅前イルミネーション	上郡駅周辺	地域振興課
23日(土)	おたのしみ会	生涯学習支援センター	図書館
24日(日)、25日(月)	郷土資料館冬季歴史体験学習 「ミニ門松づくり」	郷土資料館	郷土資料館
1月			
1日(月祝)	元旦登山 	上郡、高田、船坂	各地区公民館
2月			
17日(土)～3月10日(日)	郷土資料館冬季企画展 「上郡文化財写真展2」	郷土資料館	郷土資料館
3月			
3日(日)	上郡町郷土資料館ワークショップ 「水損資料救出事始め」	郷土資料館	郷土資料館
20日(水祝)	郷土資料館春季歴史体験学習 「銅鏡チョコをつくろう」	郷土資料館	郷土資料館
24日(日)	レクリエーションスポーツ大会 	スポーツセンター	生涯学習課 文化・スポーツ推進係

令和5年度 生涯学習イベントカレンダー



このマークが付いている行事はモロげんきくん
健康ポイントがもらえます



生涯学習支援センター ☎52-1125
図書館 ☎52-4611
郷土資料館 ☎52-3737
地域振興課 ☎52-1162
生涯学習課文化・スポーツ推進係 ☎52-1125
教育推進課 ☎52-2912
保健センター ☎52-2188

上郡地区公民館 ☎52-4411
山野里地区公民館 ☎52-4599
高田地区公民館 ☎52-2550
鞍居地区公民館 ☎54-0636

赤松地区公民館 ☎52-4605
船坂地区公民館 ☎55-1060
梨ヶ原地区公民館 ☎55-1075
高田地区公民館 ☎52-2550

各行事は、内容変更・中止になる場合があります。
詳しくは、それぞれの問合先に確認してください。

日(曜日)	行 事	場 所	問 い 合 せ
4月			
29(土)～5/28(日)	郷土資料館春季企画展 「はじめての発掘 ～ある調査補助員のつぶやき～」	郷土資料館	郷土資料館
5月			
13日(土)、14日(日)	山野里地区公民館 作品展	山野里地区公民館	山野里地区公民館
14日(日)	山野里ふれあいまつり	山野里地区公民館	山野里地区公民館
14日(日) ※9月まで5回開催	郷土資料館歴史大学校【考古学講座】 「ここまでわかったかみごりの中世」	郷土資料館	郷土資料館
20日(土)、21日(日)	上郡地区公民館 春季作品展	上郡地区公民館	上郡地区公民館
21日(日)	山野里ふれあいまつり グラウンドゴルフ	山野里小学校	山野里地区公民館
27日(土)	高齢者大学千種川学園 創立50周年記念公開講座(気象予報士 平井信行さん)	生涯学習支援センター	生涯学習支援センター
6月			
上旬～中旬	新緑ウォーク	船坂校区内	船坂地区公民館
22日(木)、23日(金)、 25日(日)、26日(月)、 27日(火)、29日(木)	町ぐるみ健診	保健センター	保健センター
24日(土)	高齢者大学千種川学園 創立50周年記念公開講座(シンガー 木山裕策さん)	生涯学習支援センター	生涯学習支援センター
7月			
2日(日)	囲碁ボール大会	スポーツセンター	生涯学習課 文化・スポーツ推進係
10日(月)、11日(火)、 13日(木)、14日(金)	町ぐるみ健診	保健センター	保健センター
28日(金)、29日(土)、 30日(日)	郷土資料館夏季歴史体験学習	郷土資料館	郷土資料館
29日(土)	第41回“川の都”かみごおり川まつり	千種川左岸親水広場	地域振興課 (川まつり実行委員会事務局)
日程未定	図書館講座	生涯学習支援センター	図書館

令和5年度 公民館講座

上郡地区公民館 ☎52-4411 鞍居地区公民館 ☎54-0636
山野里地区公民館 ☎52-4599 赤松地区公民館 ☎52-4605
高田地区公民館 ☎52-2550 船坂地区公民館 ☎55-1060
梨ヶ原地区公民館 ☎55-1075

● 大人向け講座

公民館	講座・教室	開講日時など
上郡	ヨガ教室	第1火曜 13時30分～
	女性囲碁・将棋教室	第3土曜 13時～
	パソコン教室	前期(4月～9月)・後期(10月～3月) 各10回 10時～
	うたすきCLUB	第2水曜 13時30分～
	3B体操	第4木曜 13時～
	手芸教室 (クラフトテープ工芸)	第3金曜 13時30分～
山野里	日本の民謡講座	第1水曜 19時30分～21時30分 年10回
	ルーシーダットン ヨガ講座	第2火曜 19時30分～20時30分 年10回
	パソコン講座	第3土曜 9時30分～12時 年10回
	箏講座	第4土曜 9時30分～11時30分 年10回
	和菓子講座	第2金曜 9時30分～12時 年10回
高田	男の料理教室	第2火曜 9時30分～12時 年10回
	健康体操教室	第2・4木曜 13時30分～15時 前後期各10回
	楽しい太極拳教室	第1・3土曜 9時30分～11時30分 前後期各10回
	実用筆文字教室	第4水曜 10時～11時30分 年10回
	ハンドメイド アクセサリ教室	第2水曜 10時～11時30分 年10回
	お菓子・パン教室	6・8・10・12・2月第2土曜 13時30分～16時
鞍居	歴史講座	5月から 年5回
	楽しい書道教室	5月から 第1火曜 13時30分～15時 年10回
	ハンドメイド講座	5月から 第3土曜 9時30分～11時30分 年10回
	土曜茶道教室	5月から 第3土曜 12時30分～15時30分 年10回
	パソコン教室	5月から 第4土曜 13時30分～15時 年10回
	絵てがみ教室	5月から 第1土曜 10時～11時30分 年10回
	寄せ植え講座	年2回(初夏・正月向け) 公民館だよりなどでお知らせ

公民館	講座・教室	開講日時など
赤松	赤松学園	5月から 9時30分～11時 年10回
	パソコン教室	5月から 第2・4火曜 19時～21時 年20回
	手作り鎧・かぶと教室	5月から 毎週月曜・金曜 9時30分～12時 年20回
	お気軽ヨガ教室	5月から 第2・4火曜 9時30分～11時 年10回
	小さな手芸	5月から 第4金曜 9時30分～11時
	酵母の世界 パンの教室	5月から 第4金曜 12時30分～16時
	やさしい折り紙教室	5月から 第2木曜 9時30分～11時
	ふるさと学級	偶数月 第2金曜 10時～11時30分 年5回
船坂	ペン習字教室	第4火曜 10時～12時 年10回
	健康づくり教室	第1・3水曜 13時30分～15時 年20回
	茶道教室	第2土曜 13時30分～16時 年10回
	ものづくり教室	年5回程度 公民館だよりなどで随時お知らせ
	星峰学園	第3火曜 13時30分～15時 年10回
梨ヶ原	押し花教室	第1金曜 13時30分～16時 年12回
	ペン習字教室	第2火曜 10時～11時30分 年12回
	ヨガ教室	第2木曜 10時～11時30分 年12回
	和菓子教室	第3木曜 10時～12時 年12回
	DIY教室	第4土曜 9時～12時 年12回

● 子ども向け講座

公民館	講座・教室	開講日時など
上郡	子ども体験教室	夏休みに3回程度
山野里	なんでも体験隊	第2土曜 9時～11時30分 年10回
	子ども抹茶教室	第3土曜 9時30分～12時 年10回
	子ども箏教室	第4土曜 9時30分～11時30分 年10回
高田	子ども体験教室	年3回 随時お知らせ
鞍居	土曜茶道教室	第3土曜 9時30分～11時30分
赤松	赤松円心っ子 ホタルウォーク	6月 詳細は公民館だよりなどでお知らせ
船坂	子ども体験教室	年3回程度 公民館だよりなどで随時お知らせ
梨ヶ原	梨っ子チャレンジ教室	第3土曜 10時～11時30分 年5回



ジュニアスポーツ教室

生涯学習課 文化・スポーツ推進係
(生涯学習支援センター) ☎52-1125

問い合わせは文化・スポーツ推進係か、活動する日時・場所で各教室へ直接お願いします。

講座・教室名	曜日・時間	場所	対象	会費など
上郡剣道連盟	火・水・金 (18時～20時) 土 (9時～11時)	つばき会館 講堂 (つばき道場)	4歳以上	2,000円/年
上郡柔道少年団	火・木・金 (18時30分～21時) 土 (9時～14時) 【小学生の部】火・金 【中学生の部】木・土 (小学生自由参加)	スポーツセンター 柔道場	4歳～中学生	入会金 1,000円 1,500円/月 ※兄弟割引あり ※幼児無料
上郡町少林寺拳法協会	火・木 (19時～20時30分)	道場 (上郡町大持)	小学生	入会金 3,000円 年会費 7,000円+1,500円/月
上郡町 バスケットボール教室	火・木 (18時～20時) 土 (9時30分～12時)	スポーツセンター 総合アリーナ	小学生以上	6,000円/年
上郡ジュニア ソフトテニスクラブ	火・木 (18時～20時) 土・日・祝日 (9時～16時)	スポーツセンター テニスコート	小学生	2,000円/月
卓球教室	水 (19時～22時)	スポーツセンター B & G体育館	小学生以上	無料
バドミントン教室	土 【学生】19時～20時 【一般】20時～22時	スポーツセンター B & G体育館	年齢問わず	入会後に1回100円
上郡町陸上競技教室	奇数週：土曜 (17時10分～20時) 【小学生】17時10分～18時40分 【中学生】18時50分～20時	スポーツセンター 総合アリーナ	小・中学生	入会金 4,000円 (クラブシャツ・保険料) 750円/4ヵ月ごと
	偶数週：土曜 (9時～11時)	スポーツセンター 多目的グラウンド		
サッカー教室	月 (17時～18時30分)	高田小学校	4、5歳児～ 小学生	土日コース3,000円/月 プラス平日コース5,000円/月
	水・金 (17時～18時30分)	山野里小学校		
	土・日 (8時30分～12時30分)	高田地区運動公園		
水泳教室	火～土	スポーツセンター 温水プール	3歳以上	4,500円～7,500円/月 ※入会手続きはスポーツセンター

新刊のお知らせ



図書館 ☎52-4611

ある愛の寓話 村山由佳
102歳、一人暮らし。 石井哲代
南極の食卓 渡貫淳子
食べるたのしみ 田辺聖子
父から娘への7つのおとぎ話 A・ブロック
元の黙阿弥 奥山景布子
地図と拳 小川 哲
さらば、男性政治 三浦まり
よき時を思う 宮本 輝
障害者支援員もやもや日記 松本孝夫

諸国カメムシ採集記 高橋敬一
住職さんは聞き上手 釈 徹宗
ものがわかるということ 養老孟司
真珠とダイヤモンド 桐野夏生
雨夜の星をさがして 古性のち
兵庫の教科書 JTB
心の整えかた 田中 ウルヴェ 京
世界一おいしい野菜の食べ方 JA全農
明日も一日きみを見てる 角田光代
親鸞と歎異抄 村越英裕

【お知らせ】「おすすめ絵本」の共同企画展示 開催中! (6月11日まで)
5月23日(火)から28日(日)まで蔵書点検のため臨時休館です。



緩和ケア医 大橋洋平さん講演会 「足し算命」で気楽に～

地域包括支援センター ☎52-1152

がんは、2人に1人がかかると言われる身近な病気の一つです。がん治療中の人、家族、感心のある人、どなたでも参加できます。

講師は、がん治療を続けながら、緩和ケア医として活躍している医師・大橋洋平さんです。

- 日 時 6月17日(土) 12時30分開場
- 場 所 生涯学習支援センター
- 参加費 無料



13:00～14:00 がんサロン
14:15～15:30 講演
15:30～16:20 ラジオパーソナリティ
谷 五郎さんと対談

持続可能な地域づくりの実現を目指して 上郡町×早稲田大学人間科学学術院 連携イベントを開催します!

企画広報課 ☎52-1112

持続可能な地域づくりを進めていくために、地域で活動している人が集まり、語り合うイベントを開催します。早稲田大学 佐藤将之教授の講演も行います。応募多数の場合は抽選です。

- 日 時 5月12日(金) 17時～19時
- 場 所 ひがし蔵(上郡町上郡825)
- 対象・定員 地域づくり活動などに取り組んでいる団体・個人
40人程度
- 申込方法 4月28日(金)までに企画広報課に電話、FAX、またはメールで申し込みください。

FAX: 52-5172
メール: kikaku@town.kamigori.lg.jp

創立50周年記念事業

高齢者大学千種川学園の講座を一般公開します

生涯学習支援センター ☎52-1125

高齢者大学千種川学園は、令和5年度に創立50周年を迎えます。

記念事業として、次の一般教養講座を公開講座として開催します。入場料は無料です。

※いずれの講座も、生涯学習支援センター 大ホールで開催します。

日 時 講 師 入場整理券	5月27日(土) 13時30分～15時 気象予報士・防災士 平井信行さん 5月2日(火) 9時から生涯学習支援センターで配布(先着200人)
日 時 講 師 入場整理券	6月24日(土) 13時30分～15時 シンガー 木山裕策さん 6月1日(木) 9時から生涯学習支援センターで配布(先着200人)
日 時 講 師 入場整理券	8月10日(木) 10時～11時30分 理研・放射光科学研究センター長 石川哲也さん 7月1日(土) 9時から生涯学習支援センターで配布(先着150人)



郷土資料館春季企画展 「はじめての発掘 ～ある調査補助員のつづき～」

郷土資料館 ☎52-3737

発掘調査の行程や方法を調査補助員目線で紹介する企画展です。発掘調査現場や整理作業などのリアルな裏側が垣間見えます。

- 期 間 4月29日(土祝)～5月28日(日)
- 開館時間 9時～16時30分 ※月曜休館
- 場 所 郷土資料館 常設展示室(考古資料展示室)
- 料 金 無料

介護者のつどい

地域包括支援センター ☎52-1152

理学療法士の先生による腰痛予防体操を行います。

- 日 時 5月22日(月) 10時～12時
- 場 所 保健センター
- 対 象 介護をしている人(介護認定の有無は不問)
- 参加費 200円
- 申込締切 5月15日(月)

ひょうご環境体験館イベント

ひょうご環境体験館 ☎58-2065

●野草を食べてフードロス削減

採取した野草を料理して試食します。メニューは当日のお楽しみです。

- 日 時 5月5日(金祝) 10時～14時30分
- 参加費 1人100円
- 定 員 10組
- 持ちもの エプロン、三角巾、皿、箸、飲みもの、野草を入れる袋

※当日は動きやすい服装で、帽子を被ってください。
※途中で昼休憩を取ります。昼食は各自で用意してください。

●木工教室 8連発8連射の輪ゴムてっぽう

端材からできた連発連射式輪ゴムてっぽうを作ります。完成後に撃ち方も教えます。

- 日 時 5月14日(日) 13時30分～15時
- 参加費 500円
- 定 員 20人

申し込みは、開催日の1ヵ月前から受け付けています。そのほかにもイベントを開催しています。右の二次元コードから、気になるイベントを探してみてください。



初心者のための トレーニングジム体験講習会

スポーツセンター ☎52-4433

トレーニングルームの利用方法や器具を使ったトレーニング方法の講習会です。

- 日 時 4月16日(日)・30日(日)／5月21日(日)
6月11日(日)・25日(日)／7月16日(日)
8月20日(日)／9月10日(日)
※すべて10時～11時

※全日程、同じ内容。一人1回のみ受講できます。

- 場 所 スポーツセンター トレーニングルーム
- 対 象 町内在住・在勤・在学の18歳以上の初心者
- 参加費 無料
- 持ちもの 室内シューズ、タオル、飲みもの
※動きやすい服装で参加してください。

- 定 員 3人
開催日の前日までにスポーツセンターへ「氏名、性別、住所、電話番号、年齢」を伝えて予約してください。



高年クラブ連合会 健康ウォーキング

健康福祉課 地域福祉係 ☎52-1114

春の風を肌で感じながらウォーキングをしませんか。楽しく歩いて親睦を深めましょう。

- 日 時 5月22日(月) 10時～12時
- 集合場所 上郡町光都テクノ中央交差点
- 参加費 無料
- 申込締切 5月9日(火)

花めぐりmap第4版が完成

西播磨県民局地域づくり課 ☎58-2144

兵庫・岡山の県際地域の花スポットを紹介するマップの第4版が完成しました。花スポットとグルメを紹介し、二次元コードを読み込むと、各市町の観光協会などのサイトで詳細を見ることができます。マップ片手に花めぐりを楽しんでください。

■県内の設置場所(無料配布)

西播磨県民局、管内市町観光担当窓口、管内の道の駅、各県民局・県民センター





くらしの相談窓口

内 容	日 時		場所・問い合わせ
行政相談	4月19日(水)	10時～12時	役場3階301会議室 問 総務課 ☎ 52-1111
もの忘れ相談 (赤穂仁泉病院 伊豆医師)	6月 7日(水)	14時～ ★申込締切5月19日(金)	保健センター 問 地域包括支援センター ☎ 52-1152
身体障がい者相談 ★前日までに予約	5月11日(木)	13時30分～16時	役場3階301会議室 問 健康福祉課 ☎ 52-1114
ハローワーク移動職業相談 ★定員5人 ★事前予約	4月19日(水) 5月17日(水)	13時30分～	役場第2庁舎2階小会議室 問 地域振興課 ☎ 52-1162
若者サポステ出張相談 ★15～49歳 ★事前予約	5月16日(火)	10時～／11時～／12時～	役場第2庁舎2階小会議室 問 地域振興課 ☎ 52-1162
エイズ・肝炎相談 ★前日までに予約	4月18日(火) 5月16日(火)	9時20分～11時	問 赤穂健康福祉事務所 ☎ 43-2321
栄養相談 ★前日までに予約	5月12日(金)	9時30分～11時30分	問 赤穂健康福祉事務所 ☎ 43-2321
こころのケア相談 ★前日までに予約	5月 8日(月)	14時30分～15時30分	問 赤穂健康福祉事務所 ☎ 43-2321
心配ごと(なんでも)相談	5月11日(木)	13時30分～15時	問 社会福祉協議会 ☎ 52-2910 (当日は☎ 080-1936-1067)
法律相談 ★前日までに予約	4月18日(火) 5月16日(火)	13時20分～16時	問 社会福祉協議会 ☎ 52-2910
教育相談(カウンセリング)	毎週月曜	9時～16時	問 青少年育成センター ☎ 52-5500



保健カレンダー

保健センターで実施しています
(☎ 52-2188)

開催日時	内 容
4月26日(水) 13時～	1歳6ヵ月児健診・2歳児歯科健診・3歳児健診
5月17日(水) 13時～	4ヵ月児健診・10ヵ月児健診
4月18日(火) 9時45分～	赤ちゃんサロン



休日当番医

月 日	医療機関	
4月	16日(日)	荻縄医院 ☎ 52-5611
	23日(日)	黒田内科クリニック ☎ 52-0235
	29日(土祝)	高嶺診療所 ☎ 52-6369
	30日(日)	岡田整形外科 ☎ 52-5600
5月	3日(水祝)	三浦医院 ☎ 52-0045
	4日(木祝)	半田産婦人科医院 ☎ 52-1000
	5日(金祝)	河原クリニック ☎ 57-2167
	7日(日)	大岩診療所 ☎ 52-5000
	14日(日)	荻縄医院 ☎ 52-5611

おくやみ 2月27日～3月26日届出分

氏 名	(年齢)	住 所
小橋和典	(74)	與井
森本キミノ	(99)	河野原
三谷千秋	(72)	岩木船谷
大浦なおみ	(75)	別名
山本フミ	(83)	高山2
木村道子	(96)	大酒

※同意を得ている人のみ掲載しています。(敬称略)

※戸籍上の漢字が表記できない場合があります。

町内交通事故発生状況 (令和5年2月末)

相生警察署 ☎ 22-0110

交番・駐在	人身事故	死 者	傷 者
上郡橋	3	0	4
上郡駅前	5	0	5
中 野	0	0	0
梨ヶ原	1	0	2
八 保	0	0	0
赤 松	1	0	2
野 桑	0	0	0
播磨科学公園都市	0	0	0
合 計	10	0	13

町長 だより

「上郡ピュアランド山の里」の休業について、町民の皆様には大変なご心配をお掛けしております。

一部の報道では、町は「閉鎖ありき」で検討しているかのように伝えられましたが、閉鎖を決めた事実はありません。休業に至った経緯は広報かみごおり2月号でお知らせしたとおり、施設の老朽化によって、お客様に満足いくサービスが十分提供できる状況ではないことが挙げられます。施設の存続には大規模改修は避けることができず、その費用は、約10億円もの費用がかかるとされています(平成27年に行ったピュアランド山の里修繕計画による試算)。物価高騰や原材料高の現在では、1.5倍程度費用が増加するとも言われています。また慢性的な赤字経営が続いており、令和4年度の赤字額は約3,000万円にもなる見込みです。

多くの方が施設の存続を望まれていることは十分承知しており、私も、今後観光振興に注力していくためには、町内に宿泊施設が必要であ

と考えています。しかし、再開するにあたっては、大規模改修の方法を十分に検討し、慢性的な赤字を解消する手段をとらなければ、その赤字は町の財政運営に大きく影響を及ぼし、町民サービスを低下させる事態にもつながりかねません。

ピュアランド山の里の存続か閉鎖かは、そう簡単に答えが出るものではありません。不本意ではありますが、ここで一旦立ち止まって検討し、最善の結論を出すために考え抜くことが、私の現時点での判断です。

今後のあり方については、経営・金融・観光・建物の利活用といった各分野の専門的なノウハウを持った方々、そして町議会議員や町民の皆様とともに、望ましい施設のあり方について検討していきたいと考えていますので、ご理解、ご協力をお願い申し上げます。

上郡町長 梅田修作

町ホームページで「町長の部屋」からも情報を発信しています
スマートフォンなどで右のQRコードを読み取ると表示されます



5月 えんしんネット番組表

放送時間 ▼ 111ch

12時、17時、20時、23時、翌日7時

1日～7日	ゴールデンウィーク特別番組
8日～11日	番組リクエストコーナー
12日～14日	週刊GoGoかみごおり
15日～18日	西はりま特集1月～3月
19日～21日	週刊GoGoかみごおり
22日～25日	番組リクエストコーナー
26日～28日	月刊GoGoかみごおり
29日～6月1日	番組リクエストコーナー

※番組終了後、文字放送などを放送します。

※都合により、放送時間・番組内容を変更する場合があります。



今月の表紙

ヴィッセル神戸サッカー教室

3月12日(日)、上郡中学校運動場で、ヴィッセル神戸によるサッカー教室が開催され、上郡中学校サッカー部とVAMOS上郡FCの所属選手が年齢で4グループに分かれて指導を受けました。パスの止め方・出し方などの基礎から、相手を交わして進む方法といった戦略的な指導まで、選手たちは充実した経験を積みました。



つぶやき

今月号から中のページが、白黒から2色の印刷になりました。色が一つ増えるだけで紙面が鮮やかになり、作っていて明るい気持ちになりました。皆さんにも前向きな気持ちを抱いてもらえるよう、今まで以上に、制作に真摯に向き合いたいと思います。☒



地域であったできごとをお届けします かみフォトニュース

3月5日 キッズボールパーク Kid's Ball Park



日本プロ野球OBクラブと(一社)野球・ソフトボール活性化委員会協力のもと、スポーツセンターでKid's Ball Parkが開かれました。4～6歳の子どもと保護者10組が、元プロ野球選手の尾崎匡哉さん、上郡中学校野球部員と一緒に、ボールやバットのレッスン、試合形式のゲームを通して、野球・ソフトボールの楽しさに触れました。上郡中学校野球部キャプテンの高橋穂乃果さんは「元気いっぱいの子もたちでした。野球を始めて、中学校で野球部に入ってくれたら嬉しいです」と期待を込めました。

3月18日 高齢者大学 千種川学園 金村義明さん講演会



高齢者大学千種川学園で一般公開された講座に、元プロ野球選手で野球解説者の金村義明さんが講師として招かれ、「我が野球人生」をテーマに講演しました。約400人の前で金村さんは、幼少期からプロ野球時代までの野球人生を、ユーモアを交えながら振り返りました。少年時代のエピソードでは、時折涙ぐみながら、経済的に貧しかった中で、母親と「人の3倍努力する」ことを約束し、野球を続けさせてもらえたと話していました。

3月16日 与井浄水場竣工式



令和3年度から建設に着手していた与井浄水場が完成し、この日竣工式が行われました。これまで与井水源地として、次亜塩素消毒のみにより飲料水を供給していましたが、より安全で安心な水を供給するため、この浄水場では原虫対策として、紫外線処理設備による浄水処理を行います。浸水対策として1階を駐車場にし、2階に機械・電気設備と管理室を完備しています。今後、上郡地区の一部と、高田地区・鞍居地区の全域に給水します。

3月22日 複数負傷者対応訓練



役場と消防機関との連携を強めることを目的に、役場正面玄関前で、複数の負傷者発生を想定した応急処置対応訓練が行われました。自動車のブレーキペダルとアクセルペダルの踏み間違えによって発生した交通事故を、役場職員が目撃し、実際に通報と消防・救急車両の誘導を行いました。駆けつけた上郡消防署員18人が、自動車の下敷きになった人や足・腕を負傷した人など、計5人を救助対応しました。

ひと・世帯のうごき 令和5年2月末時点（カッコ内は前月比）

【人 口】	14,036人（-30）	●男性	6,868人	●出生	7人	●転入	24人
【世帯数】	6,409世帯（-6）	●女性	7,168人	●死亡	19人	●転出	42人

